



## 2022年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月10日

上場会社名 株式会社 エリアクエスト  
 コード番号 8912 URL <http://www.area-quest.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清原 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 管理部 (氏名) 村山 弘樹

TEL 03-5908-3301

四半期報告書提出予定日 2022年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年6月期第2四半期の連結業績(2021年7月1日～2021年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年6月期第2四半期	1,067	0.3	72	35.5	70	38.4	36	44.6
2021年6月期第2四半期	1,071	2.6	112	3.6	114	8.6	65	2.3

(注) 包括利益 2022年6月期第2四半期 7百万円 ( %) 2021年6月期第2四半期 1百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年6月期第2四半期	1.80	
2021年6月期第2四半期	3.25	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年6月期第2四半期	3,337	1,403	42.1	69.33
2021年6月期	3,350	1,452	43.4	71.72

(参考) 自己資本 2022年6月期第2四半期 1,403百万円 2021年6月期 1,452百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年6月期				2.00	2.00
2022年6月期					
2022年6月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年6月期の連結業績予想(2021年7月1日～2022年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	2.0	185	14.2	180	16.5	110	22.0	5.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年6月期2Q	20,250,000 株	2021年6月期	20,250,000 株
期末自己株式数	2022年6月期2Q	株	2021年6月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年6月期2Q	20,250,000 株	2021年6月期2Q	20,250,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際に業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件および業績予測のご利用にあたって注意事項等についての[添付資料] P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、当社の営業活動エリアである一都三県において「まん延防止等重点措置」「緊急事態宣言」が2021年9月に解除となり、持ち直しの動きがみられました。2022年にオミクロン型感染拡大の影響により、依然として厳しい状況にあります。一方で、諸外国に経済再生など改善も見られるなど、持ち直しの動きが続くことが期待されております。

このような環境下におきまして、感染抑制に努めながら、対面による営業を自粛し、電話及びメール・FAX・郵便を活用し、情報収集及び提案営業を行いました。

今後のわが国経済は、オミクロン型感染拡大とワクチン接種率の進捗次第ではありますが、まん延防止等重点措置延長次第では、減収減益の更なる拡大の可能性がります。利益面では、人材採用及び販売促進費の拡大等の要因が利益を圧迫する見通しです。

当社グループにおきまして、仲介関連事業は前年同期比減少しましたが、サブリース事業は前年同期比横ばいを確保することができました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高1,067,918千円（前年同期比0.3%の減少）、営業利益72,269千円（前年同期比35.5%の減少）、経常利益70,244千円（前年同期比38.4%の減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は36,514千円（前年同期比44.6%の減少）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は567,470千円となり前連結会計年度末に比べ100,424千円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少123,424千円及びその他流動資産の減少9,836千円等によるものであります。固定資産は2,760,822千円となり、前連結会計年度末に比べ82,985千円増加いたしました。これは主に建物の増加141,368千円等によるものであります。

この結果、総資産は3,337,920千円となり、前連結会計年度末に比べ12,218千円減少いたしました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は482,692千円となり、前連結会計年度末に比べ55,945千円減少いたしました。これは主に一年内返済予定の長期借入金の減少50,540千円及び短期借入金の減少23,288千円等によるものであります。固定負債は1,451,315千円となり、前連結会計年度末に比べ92,168千円増加いたしました。これは主に長期借入金が11,430千円減少したものの、社債が105,700千円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は1,934,007千円となり、前連結会計年度末に比べ36,222千円増加いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,403,912千円となり、前連結会計年度末に比べ48,441千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益36,514千円を計上した一方で、その他有価証券評価差額金の減少44,455千円及び配当金の支払い40,500千円があったこと等によるものであります。

#### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ123,424千円減少となり319,626千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は42,658千円（前年同四半期比70.3%減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益65,926千円の計上によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は148,945千円（前年同四半期比789.1%増）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出169,102千円によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は17,137千円（前年同四半期比46.8%減）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出61,970千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2021年8月12日の「2021年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	443,050	319,626
売掛金	75,775	108,612
その他	149,068	139,231
流動資産合計	667,894	567,470
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,034,088	1,175,456
減価償却累計額	△427,833	△464,240
建物(純額)	606,255	711,215
車両運搬具	14,533	13,471
減価償却累計額	△7,520	△7,982
車両運搬具(純額)	7,012	5,488
工具、器具及び備品	254,475	255,586
減価償却累計額	△239,363	△241,841
工具、器具及び備品(純額)	15,111	13,744
土地	408,420	431,005
リース資産	70,065	70,065
減価償却累計額	△27,019	△31,454
リース資産(純額)	43,045	38,610
建設仮勘定	8,140	5,720
有形固定資産合計	1,087,985	1,205,785
無形固定資産		
ソフトウェア	22,781	19,560
その他	2,342	2,342
無形固定資産合計	25,124	21,903
投資その他の資産		
投資有価証券	462,384	427,218
長期貸付金	59,344	58,261
繰延税金資産	13,641	15,839
長期前払費用	44,606	44,997
敷金及び保証金	784,259	793,296
保険積立金	70,072	60,101
会員権	52,904	52,904
その他	86,843	89,843
貸倒引当金	△9,328	△9,328
投資その他の資産合計	1,564,728	1,533,134
固定資産合計	2,677,837	2,760,822
繰延資産		
社債発行費	4,406	9,627
繰延資産合計	4,406	9,627
資産合計	3,350,138	3,337,920

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	9,515	9,841
短期借入金	149,649	126,360
1年内償還予定の社債	28,000	41,300
1年内返済予定の長期借入金	102,752	52,212
リース債務	9,868	15,698
未払金	47,072	49,286
未払法人税等	16,402	35,553
その他	175,377	152,439
流動負債合計	538,637	482,692
固定負債		
社債	136,800	242,500
長期借入金	132,394	120,964
リース債務	36,567	25,825
長期預り保証金	1,018,177	1,023,372
その他	35,208	38,653
固定負債合計	1,359,146	1,451,315
負債合計	1,897,784	1,934,007
純資産の部		
株主資本		
資本金	991,100	991,100
資本剰余金	2,250	2,250
利益剰余金	623,970	619,984
株主資本合計	1,617,320	1,613,334
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△164,966	△209,421
その他の包括利益累計額合計	△164,966	△209,421
純資産合計	1,452,353	1,403,912
負債純資産合計	3,350,138	3,337,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)
売上高	1,071,665	1,067,918
売上原価	745,319	790,705
売上総利益	326,345	277,213
販売費及び一般管理費		
役員報酬	45,500	43,560
給料	30,121	24,435
法定福利費	5,750	4,246
求人費	1,185	387
減価償却費	17,340	16,128
地代家賃	8,852	8,484
広告宣伝費	11,869	14,396
通信費	2,166	2,358
旅費及び交通費	5,839	4,101
支払手数料	39,104	40,069
顧問料	3,225	3,588
業務委託費	2,569	2,160
交際費	12,791	16,026
その他	27,944	24,999
販売費及び一般管理費合計	214,259	204,943
営業利益	112,086	72,269
営業外収益		
受取利息	26	27
受取配当金	5,300	1,400
その他	1,026	530
営業外収益合計	6,353	1,957
営業外費用		
支払利息	2,022	1,331
支払手数料	1,886	2,228
その他	481	423
営業外費用合計	4,390	3,983
経常利益	114,049	70,244
特別利益		
投資有価証券売却益	40	13,281
固定資産売却益	—	151
その他	—	2,450
特別利益合計	40	15,883
特別損失		
投資有価証券売却損	—	6,616
固定資産除却損	—	4,804
和解金	12,650	846
保険売却損	—	7,354
その他	—	581
特別損失合計	12,650	20,202
税金等調整前四半期純利益	101,440	65,926
法人税、住民税及び事業税	38,881	31,609
法人税等調整額	△3,321	△2,198
法人税等合計	35,560	29,411
四半期純利益	65,880	36,514
親会社株主に帰属する四半期純利益	65,880	36,514



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	65,880	36,514
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67,712	△44,455
その他の包括利益合計	△67,712	△44,455
四半期包括利益	△1,832	△7,941
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,832	△7,941

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	101,440	65,926
減価償却費	61,448	62,147
受取利息及び受取配当金	△5,326	△1,427
支払利息	2,022	1,331
固定資産売却損益(△は益)	—	△151
固定資産除却損	—	4,804
投資有価証券売却損益(△は益)	△40	△6,665
保険売却損益(△は益)	—	7,354
売上債権の増減額(△は増加)	21,396	△48,523
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,538	325
前払費用の増減額(△は増加)	4,542	11,427
前受金の増減額(△は減少)	6,399	5,023
長期前受収益の増減額(△は減少)	△11,085	△8,738
その他	△707	△16,150
小計	175,551	76,684
利息及び配当金の受取額	5,326	1,427
利息の支払額	△1,881	△1,316
法人税等の支払額	△44,964	△41,859
法人税等の還付額	18,489	8,568
その他の支出	△8,750	△846
営業活動によるキャッシュ・フロー	143,770	42,658
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,600	△3,000
定期預金の払戻による収入	18,000	—
有形固定資産の取得による支出	△34,146	△168,613
無形固定資産の取得による支出	△1,000	△2,000
投資有価証券の取得による支出	△57,669	△169,102
投資有価証券の売却による収入	11,797	166,478
保険積立金の積立による支出	△3,842	△1,554
保険積立金の売却による収入	—	4,172
貸付金の回収による収入	2,485	1,155
差入保証金の差入による支出	△39,882	△17,798
差入保証金の回収による収入	11,094	4,856
預り保証金の受入による収入	120,540	58,964
預り保証金の返還による支出	△59,353	△23,183
その他	19,821	681
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,753	△148,945
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	93,675	△23,288
長期借入金の返済による支出	△72,610	△61,970
配当金の支払額	△40,495	△40,322
社債の発行による収入	—	127,355
社債の償還による支出	△7,600	△14,000
その他	△5,196	△4,912
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,226	△17,137
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	94,790	△123,424
現金及び現金同等物の期首残高	416,088	443,050
現金及び現金同等物の四半期末残高	510,879	319,626

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。またこの適用の結果、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第2四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)及び

当第2四半期連結累計期間(自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)

当社グループは、不動産ソリューション事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。